

令和6年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月4日～11月11日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
広島支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

6月4日の開講から105日間という長期間の講習を修了された皆さん誠におめでとうございます。

縁あって出会われた皆さんですが、開講当初は年齢幅も広く、経験してきた職種も異なり不安で一杯だったと思います。特に本年度も、感染症への注意の中での講習となり、苦楽を共にし励まし合った日々は、皆さんの今後の人生にとって大きな財産となることでしょう。

介護人材不足の現状から皆さんに対する社会の期待は、大変大きなものがあります。介護の現場は辛いこともあるかもしれませんが、不安や悩み、苦労などを一人で抱え込まず、同期の仲間と互いに相談し合い、励まし合って、当センターへも遠慮なく相談に来てください。

この講習で習得された知識や介護技術を、これからの介護現場の第一線で活かし、「ありがとう」があふれる職場でご活躍されることを支部職員一同大いに期待しております。

広島支部職員一同

講習風景

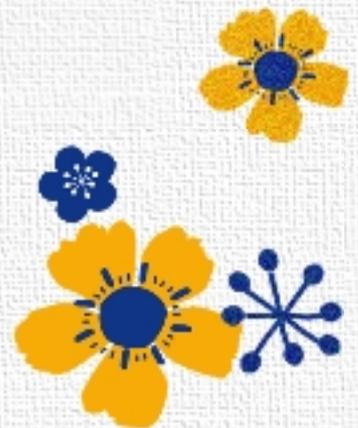
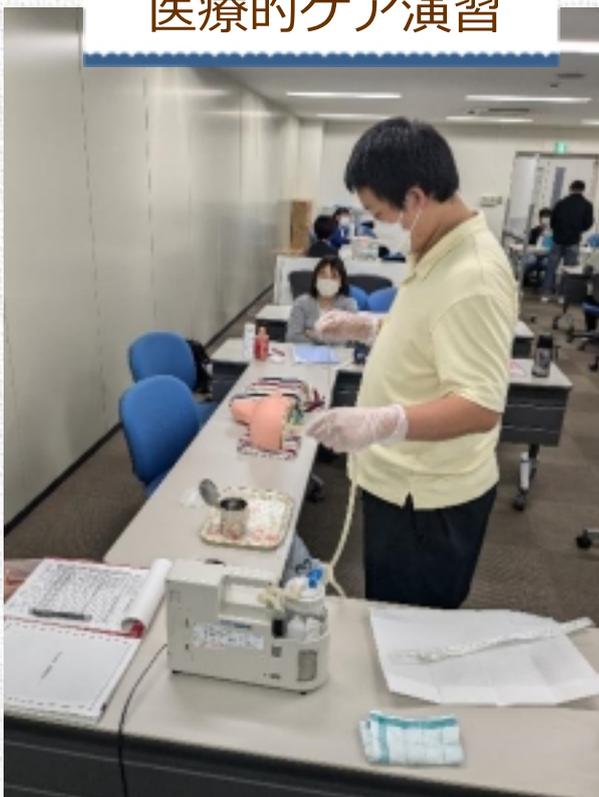
開講式



実践：接遇



医療的ケア演習



講習風景

介護過程Ⅲ 実技



就職面接会



施設見学



講習を終えて

今年は35名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

座学だけでなく、グループワークの大切さ、大変さを経験することができました。介護の仕事をするうえでチームワークが必要で、意見を出し合う・相手の話を聞く、それを纏めるといった時間がとても難しかったです。勉強になり最後は楽しく修了できました。(40代女性)

軽い気持ちで受講を決め、軽い気持ちで講義を受けてたら試験や実技で大変なことになりましたが、何とか修了できました。修了できたのは、熱心になって教えてくれた講師の方々や仲間がいたからです。それが何より嬉しく、僕にとって仲間は一生の宝物です。(60代男性)

始めは不安しかありませんでしたが、少しずつ話せる人が増えていき、年下年上の方も仲良くなれました。毎日予復復習しようと決めていたけど復習するのが精一杯でした。内定も無事受講中に頂くことができ、全員で修了できることが本当に嬉しかったです。(50代女性)

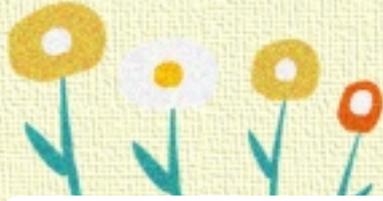
何もわからないところからスタートしましたが、とても勉強になり現場に出る勇気が持てました。座学は日本の介護の流れから法律、介護職としての心構え、医療の分野まで充実した内容を学べ、実技では介護される体験や実習の素晴らしい経験もできました。(40代女性)

当初は長い講習になるのかと思っていましたが、案外短かった印象です。もう少し講習を受け続けたい。皆さんとお別れするのは寂しい...この期間は大変大事な時間でした。自分自身もこの講習によって、人に対して優しい気持ちで接することの大事さも学ぶことができました。(50代男性)

180度違う異業種への転身を目指し、戸惑いもありましたが、学習、就職指導全般にわたり、親身に相談でき、福祉の道を志そうと思った原点である、心身障害者の施設へ就職ができました。(満足度120%)ようやくスタートラインに立てる気持ちを忘れないようにしたいです！(60代男性)



就職先を訪ねて



望月 健史さん

令和4年度修了者



介護労働講習で学んだことは？

これまで福祉業界に携わったことのない私でも身につけることのできる講習でした。もちろんそのためには色々と関門が待ち受けていますが（笑）就職してからこれまで講習で学んだ下地が生きていると実感できる日々です。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

特別養護老人ホームのユニットケアという方式の施設。思った以上に大変ですが、一人ひとりにより親密に関わっていける職場だと思えます。色々とまだまだ未熟な私ですが、ホスピタリティの精神を基本になんとか頑張っているといったところでしょうか。

講習内容などについてのご感想は？

座学はもちろんなのですが、実技の講習が思った以上に血肉となり普段の業務に活かされてると感じます。今思い返せば、日々講習に追われる毎日ではありましたが、自分なりに頑張っただけが身につけていたのかな？と思えます。

これから受講される方へメッセージをお願いします

おそらくカリキュラムを見て、うへえと感じられるかと思えます。ですが案外なんとかなります。受講者は世代も様々な方がいらして、講習の内容を通じてコミュニケーションも取れ、久しぶりに学校に来たなあと思えました。本講習の受講を決めた時点で人を助けたいという心はお持ちだと思えます。それを講習を通して大事に育てていってください。

事業主さまから一言

社会福祉法人経山会 特別養護老人ホーム
こころ三清荘 施設長 三村 誠 氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

入職当初は、初めての介護現場に苦戦していたようですが、持ち前の穏やかさと粘り強さでご利用者様から信頼を得るようになり、今ではユニットリーダーとして活躍しています。今後も日々落ち着いて業務にあたり、ユニットを取りまとめたいと思います。

これから受講される方へメッセージをお願いします

私たち経山会は、ご利用者様に自分らしく生活できる場所としての居心地のよい生活環境を提供できるよう日々取り組んでおります。介護現場は、正直大変なことも多く、厳しさを肌で感じることもあるかと思えます。しかし、それ以上に仕事を通じて得られる喜びや達成感に満ちていると感じています。講習を修了された皆さんが、学んだ知識を活かし、ご利用者様、ご家族様に寄り添い笑顔で業務される日を楽しみにしています。